

# セルケア<sup>®</sup>2 Cellcare 2



ツープースオストミーシステム  
2-Piece Ostomy System

## 取扱説明書

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、商品の特性を十分理解してお使いください。
- 常に、この取扱説明書をお手元にご置き、必要に応じてお読みください。

お客様相談室 ☎0120-770-175  
(土・日・祝日を除く 午前9:00～午後5:30)  
www.alcare.jp

### 準備

**③ ストーマ周囲を清拭します**

器具を装着する前に、ストーマとストーマ周囲に付着した排泄物をディッシュ等で拭き取ります。その後、石鹸とぬるま湯をしみ込ませたガーゼでストーマ周囲をよく洗います。

この時、粘着を悪くする皮膚表面の油分を十分に取り除くようにしてください。石鹸成分は十分に洗い流すようにしてください。面紙が付きにくくなることや剥がれの原因となります。

その後、皮膚をよく乾かします。  
\*ドライヤーの熱風はストーマに接触を与えますので、使用は避けてください。

**【ウロストミーの方の場合】**

左手側でストーマがある方は、この矢印 ↑が上にくるように、貼付してください。

右手側でストーマがある方は、この矢印 ↓が上にくるように、貼付してください。

※左右側の方は、右ストーマ / 左ストーマ

**④ 面紙を貼る位置を確認します**

面紙表面(剥離フィルム)

右手側でストーマがある方は、この矢印 ↓が上にくるように、貼付してください。

左手側の方は、左ストーマ

剥離フィルムに印字されている矢印に合わせて、面紙の方向を確認してください。

### 使用手順(排液バッグとの接続方法) <Dキャップの場合>

就寝時など、排液バッグを併用される場合、下記の通り接続してください。

- ① 口具キャップを外します**  
排出口を上に向け便が出てこないよう注意しながら、口具キャップを外します。
- ② 排液バッグの端部を、口具の太くする部分に差し込みます**  
排液バッグの端部を、口具の太くする部分に差し込みます。
- ③ 端部を引き戻します**  
排液バッグの端部を、口具の引っかかりのある部分まで引き戻します。

**排液バッグ(別売商品)のご紹介**  
※別売の「排液バッグ」(当社製品)の場合、バッグの先端(口具)にぴったりフィットします。

**使用上のご注意**  
排液バッグを接続する場合、絡まりにご注意ください。  
排液物が凝結した場合など、排液バッグのチューブ部分に詰まり、流れにくい場合があります。  
流れが悪い場合、排液バッグの併用をお勧めください。

### はじめに

《セルケア2》は、排泄物を溜めるストーマ袋と、皮膚に固定する粘着部分の面紙が独立した二品系(ツープース)器具です。面紙はあらかじめカットされたフレカットタイプを標準とし、ストーマ袋は生活のシーンに合わせて選択ができます。安全にお使いいただくため、用途別の使用はせず、この取扱説明書に従いご使用ください。なお、商品についてご不明な点はアルケア株式会社 お客様相談室までお問い合わせください。

### 使用上のご注意

ご使用前には、医師または看護師の指導を受けたうえ、注意事項を熟読し、本品の特性を十分理解してください。誤った取扱いを行うと排泄物のモレが発生し、モレによる皮膚炎の原因ともなります。万一、肌にな合わない時は使用を中止してください。

- ストーマ周囲には軟膏等、粘着力の低下の原因となるものは塗らないでください。粘着力低下によるモレの原因となります。(被膜剤も、その特性上、粘着力に影響を与える場合があります。お使いの場合は、被膜剤の取扱説明書をよくご確認ください)
- 剥離フィルムを剥がした面紙の表面には、指などが触れないようご注意ください。粘着力低下によるモレの原因となります。
- 一度剥がした面紙をもう一度貼るのはお止めください。粘着力低下によるモレの原因となります。
- ストーマ袋内を洗浄して、繰り返し使用することはお止めください。袋の破損によるモレの原因となります。

### 使用手順(面紙の貼り方) ※フリーカットをご使用の方は①から、フレカットをご使用の方は④からお読みください。

●フリーカットの場合 ※イラストはFです。

- ① ストーマの大きさを測ります**  
ストーマの大きさを測り、カッティングゲージ(ストーマと同じ大きさの穴を開けます。穴はゲージの中央に開けるようにしてください)の中央のカッティングゲージは型紙としてとっておきます。  
\*ストーマの大きさは変動することがあります。交換する際は1ヶ月に1回は大きさを測り、常に正しいストーマサイズを知っておきましょう。
- ② 面紙に穴を開けます**  
穴を開けたカッティングゲージを裏返し、面紙の剥離フィルム側に重ね合わせて、面紙に穴の大きさを書き写します。その線より1~2mm程度大きめに面紙を切り取ります。  
\*この際、ストーマを指でこすって滑らかに切り口を指でこすって滑らかにしてください。
- ③ 穴の大きさを確認します**  
剥離フィルムを測るが事前に面紙をストーマにあてて、穴の大きさが適切かどうかを確認します。

**このような場合には**

- ストーマ周囲にシワや凹凸がある場合  
別売りの皮膚保護層(仮状ペスト)状など、皮膚表面を整えてから面紙を貼ってください。またはFタイプ(フレカット)の面紙をご使用ください。
- 平坦または陥没のストーマの場合  
面紙の穴をストーマより2~3mm大きめに開け、別売りの皮膚保護層「プロガード-MF」(バネ)など、圧力を確保してください。また、Fタイプ(フレカット)の面紙をご使用ください。

### 使用手順(排出口開閉方法) <Uの場合>

●排出口の開け方/閉じ方

- ① キャップを外します**  
二重ロックされていること(上から見ても左廻り方向)回転しないこと)を確認して先端のキャップを外します。  
\*ロックされている状態では尿ははたでません。
- ② 尿を排出します**  
操作つまみを180°(上から見ても右廻り方向)回転させます。  
\*この時、尿の排出が行われます。
- ③ キャップを付けます**  
操作が終わりましたら、操作つまみを元に戻し、次にキャップを付けます。  
\*キャップを先に回すことで、先端部分に尿が残りやすくなるため、ご注意ください。

●接続チューブの使い方  
-接続チューブは、夜間などの蓄尿バッグが必要な時にお使いください。  
-接続チューブご使用時は、チューブのねじれや折れにご注意ください。  
-別売の「採尿バッグ 1号」をご使用の場合、この接続チューブは必要ありません。

**接続部分の名称**

- 器具を装着状態で折りまげないでください。ストーマ袋の穴あきによるモレの原因となります。
- 面紙の粘着面が冷たくなっている、貼り付かない場合は肌を暖かい部屋に移し、全体が温まってからご使用ください。
- フリーカットの場合、面紙に開ける穴は、定められたカットラインを越えて切らないでください。面紙からのモレの原因となります。
- 排泄物はストーマ袋に溜めすぎないようにし、1/3くらい溜まったらお捨てください。溜めすぎると重みによる剥がれの原因となります。
- 器具の使用日数が長くなると、粘着力低下によるモレの原因となりますので、ご注意ください。器具の交換日数は、発汗や排泄物等により異なりますが、2~5日が目安です。
- 万一、肌にな合わない時は使用を中止し、医師または看護師にご相談ください。

### 保管上のご注意

- 粘着力不足など品質劣化の原因となりますので、保管の際は次のことを避けてください。
- 高温(40℃以上)・多湿の場所での保管
  - 温度の低い場所(冷蔵庫など)での保管
  - 直射日光があたる場所での保管
  - 圧迫がかかる場所での保管
  - 大量購入による長期保管
- \*箱に記載されている使用期限を必ずご確認ください。  
●面紙の剥離フィルムを剥がしての保管

### 廃棄上のご注意

使用済みのストーマ器具は、排泄物をトイレに流した後、新聞紙などに包み、ゴミ袋に入れてお捨てください。器具は通常「燃えないゴミ」の扱いですが、地域により異なる場合もありますので、詳しくは各自自治体へご確認ください。

### セルケア2の種類と各部の名称

- 面紙  
F フラット面紙 交換目安:2~5日
- ストーマ袋  
Df コロ/イレオストミー用
- Dfの各部名称  
Df コロ/イレオストミー用  
Df イレオストミー用
- Cf コロストミー用

### 使用手順(ストーマ袋の装着方法)

- ① ストーマ袋の位置を合わせます**  
ストーマ袋を持ち、面紙とおおよその位置で重ね合わせ、上下左右にずれないことを確認します。  
\*リング部分に排泄物などが付着している場合は、しっかり取り除いてください。  
\*(セルケア2)以外の器具との組み合わせはできません。
- ② ストーマ袋を はめ合わせます**  
リングの位置合わせができた後、親指と他の指ではさむようにして、指を移動させながらはめ合わせます。  
最後に、袋の上からリングをなぞったり、袋の縁を引っ張るようにはめ合わせが正確にできていることを確認してください。
- ③ ストーマ袋の外し方**  
ストーマ袋の取り外し用タブをストーマ袋と一緒に持ち、もう一方の手で面紙側の取り外し用タブを押しながら、ゆっくりストーマ袋をぬくよう外してください。

**【ウロストミーの方の場合】**  
器具交換時にも尿が滲み出ていますので、ロールガーゼ(ガーゼ)を丸めてテープで止めたもので尿を吸い取りながらタイミングを見て貼るとよいでしょう。

### 通気回復フィルターについてのご注意

●TDf/Df/Cf/D キャップをお使いの場合 ※イラストはCfです。

フィルターは、ストーマ袋内に溜まったガスが徐々に抜けるようになっています。  
\*なお、フィルターは、ストーマ袋内の排泄物がフィルターを通して染み出すことがない構造になっていますので、安心してご使用いただけます。

**重要**  
以下のような場合は、パッケージ内のフィルターカバーシールを貼って、通気孔をふさいでください。

- ① ガスが抜けず、臭い、臭気、臭気臭い状態になり、ストーマから排出された便が袋の中に落ちず、ストーマ周囲に付着してしまうことがあります。このような場合は、パッケージ内のフィルターカバーシールを貼って、通気孔をふさいで、ストーマ袋内がガスが溜まるようにしてください。ストーマ袋内にガスが溜まったらシールを剥がして、手で軽くストーマ袋を押しつぶしてください。
- ② 入浴の時  
入浴時に外側から水がフィルターに触れると活性炭が水を取り除き、入浴後に活性炭を含んだ水が染み出すことで衣服を汚してしまう原因となります。  
\*ストーマ袋を装着して入浴した場合には、入浴後、乾いたタオル等でストーマ袋に付いた水分を拭き取るようにしてください。

**このような場合には**

- ご使用中に「ガスがスムーズに抜けない」と感じたら  
-フィルターに排泄物の付着が見られる場合は、こするようにして拭き、取り除いてください。
- フィルターを裏側と裏側から指つまんで、2~3回回転させてください。

### セルケア2の種類と規格

面紙  
セルケア2・F

種類	商品コード No.	穴の大きさ (直径)	ストーマ有効径	面紙サイズ (縦×横)	適応ストーマ袋サイズ	1冊入数
Mフリー	18251	10mmφ	4~39mm (フリーカット)			
M16	18661	16mmφ	12~15mm			
M19	18662	19mmφ	15~18mm	88mmx88mm	M	
M22	18252	22mmφ	18~21mm			
M25	18253	25mmφ	21~24mm			
M28	18254	28mmφ	24~27mm			
Lフリー	18255	10mmφ	4~49mm (フリーカット)			
L32	18256	32mmφ	27~31mm	98mmx98mm	L	
L36	18257	36mmφ	31~35mm			
L40	18258	40mmφ	35~39mm			
LLフリー	18259	10mmφ	41~69mm (フリーカット)	118mmx118mm	LL	

  

セルケア2・Cf

種類	商品コード No.	穴の大きさ (直径)	ストーマ有効径	面紙サイズ (縦×横)	適応ストーマ袋サイズ	1冊入数
M13	18387	13mmφ	9~12mm			
M16	18388	16mmφ	12~15mm			
M19	18389	19mmφ	15~18mm	100mmx100mm	M	
M22	18381	22mmφ	18~21mm			
M25	18382	25mmφ	21~24mm			
M28	18383	28mmφ	24~27mm			
L32	18384	32mmφ	27~31mm			
L36	18385	36mmφ	31~35mm	110mmx110mm	L	
L40	18386	40mmφ	35~39mm			

### セルケア2の種類と規格

ストーマ袋と入浴用キャップ  
セルケア2・TDf

種類	商品コード No.	袋サイズ (縦×横)	1冊入数
透明	M 18261		
L 18262		300mmx150mm	10枚
肌色	M 18671		
L 18672			

  

セルケア2・Df

種類	商品コード No.	袋サイズ (縦×横)	1冊入数
M	18271		
L 18272		300mmx150mm	10枚
LL 18273			

  

セルケア2・Cf

種類	商品コード No.	袋サイズ (縦×横)	1冊入数
M	18281		
L 18282		210mmx150mm	10枚

  

セルケア2・D キャップ

種類	商品コード No.	袋サイズ (縦×横)	1冊入数
透明	M 18911		
L 18912		346mmx148mm	10枚
肌色	M 19411		
L 19412			

  

セルケア2・U

種類	商品コード No.	袋サイズ (縦×横)	1冊入数
M	18681		
L 18682		260mmx150mm	10枚

  

セルケア2・BC

種類	商品コード No.	ドーム高さ	1冊入数
M	18291		
L 18292		20mm	2コ

### 準備

① 必要物品を用意します

② 面紙を剥がします  
※イラストはFです。  
面紙の上側を軽く持ち上げ、すき間に指を入れてお腹の皮膚を押しさながら、下向きにゆっくりやさしく剥がします。  
\*面紙が皮膚に密着して剥がれない時は、剥離剤(プロケアリムーバー)など、皮膚と面紙の間を濡らしながら剥がすとよいでしょう。

**使用上のご注意**  
ストーマの交換の際は、お避けください。直後の温度が上がっているため、粘着強度が高くなり、剥がれにくいことがあります。入浴後交換の場合は、30分以上たって面紙の温度が下がったのを確認の上、行ってください。

入浴後の交換は、お避けください。直後の温度が上がっているため、粘着強度が高くなり、剥がれにくいことがあります。入浴後交換の場合は、30分以上たって面紙の温度が下がったのを確認の上、行ってください。

### 使用手順(排出口の開閉方法) <D キャップの場合>

●D キャップの排出方法 / 排出口の開閉方法

- ① キャップを外します**  
排出口を上に向け、便が出てこないよう注意しながらキャップを外します。  
\*排泄物に残りやすいため、口具部分の指先で押して、便をしぼり出してください。
- ② 便を排出します**  
キャップを口具キャップ止め具に止めて、排出口をトイレに向けて便を排出します。
- ③ キャップを閉じます**  
排出が終わりましたら、排出口部分をトイレペーパー等で拭き、キャップを付けます。

**このような場合には**

- 排泄物に残りやすいため、詰まりやすい場合  
下部開放型ストーマ袋として使用する場合は、付属のクリップをお使いください。  
\*クリップの使い方は「使用手順(排出口の閉閉方法) <Dのケース>」をご覧ください。
- ストーマ袋内の便が流れ落ちにくい場合  
逆流防止弁に繊維状の固形物が引っかかり、便が流れ落ちにくい場合は、逆流防止弁の上あたりから下へしぼり出してください。